

夏休み  
工作教室  
多肉植物の巻



講師は、隣保館ものづくり教室の嶋瀬さんと平塚さんです。

母子で一緒に、可愛くできました。

・小学生対象の夏休み工作教室を8月4日(木)・12日(金)に行いました。まず、4日は1年生から3年生までの児童とその保護者を対象に、今流行の「多肉植物の寄せ植え」を「隣保館ものづくり教室」のお二人から教えていただきました。お家の人と一緒に土をさわりながら、かわいらしいコケ玉と寄せ植えが出来上がりました。  
12日(金)には、昨年に引き続いて「革細工～レザークラフトの小物づくり～」を体験しました。八幡町から職人の眞本憲治さんをはじめとする5名のみなさんに来ていただき、カラフルな色のレザーをそれぞれが好きな色を選んでペンケース作りを教わりながら自分で仕上げました。「2学期から、これ使おう！」と嬉しそうに話していました！



「第2回人権学習講座」

8月18日(木)、午後6時30分から8時まで、人権学習講座を行いました。今回は「滋賀朝鮮初級学校創立60周年をむかえて」と題し、鄭想根校長先生からお話を伺いました。



講師：鄭想根さん  
(滋賀朝鮮初級学校校長)

アンニョン  
(こんにちは)



・日本の歴史の中で、それも滋賀県で朝鮮人の方たちが仕事をしてきたことを知りませんでした。また、滋賀県に十一校あった朝鮮学校が閉鎖されたり、知らないことが多いことに気づかされました。私は中学校のとき、ブラジル人の友だちが何人かいて、外国の人と一緒に授業を受けていたので、ぜんぜんあたりの前だったので、日本の学校では民族の授業はないので、母国のことを学ぶ学校がほしいと望む理由や想いを感じました。

参加者の感想です

・改めて「滋賀朝鮮初級学校について」、「在日朝鮮人について」学ぶことが出来ました。60歳を前にして初めて知ることが多かったです。鄭先生、ありがとうございました。カムサムニダ。お話とスライドから「ウリハッキョマダン」に参加してみたいと思いました。出会うことが始まりだと感じました。

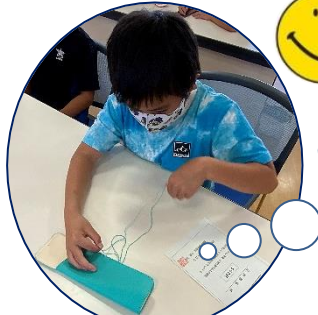
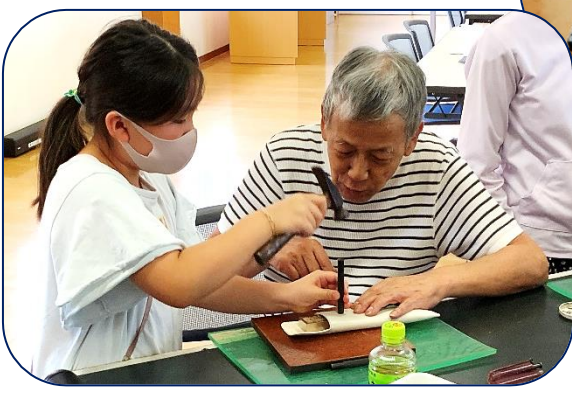


夏休み  
工作教室  
革細工の巻



・講師のネットワーク八幡のみなさんと一緒に楽しみました！

お知らせ  
①「りんぽかんフェスティバル」はコロナ禍のため、中止といたします  
・9月17日(土)に予定していました「りんぽかんフェスティバル」は、残念ながら、コロナウイルス感染拡大予防対策のため、中止とさせていただきます。来年こそは、コロナウイルス感染症が収束することを願い、みなさまに楽しんでいただける「フェスティバル」を開催できればと思っています。  
②9月の「りんぽかん開放」も中止とします



・細かい作業でしたが、革細工用の針と糸を根気よく最後まで一人で縫い上げてくれました。おつかれさま！